



統合幕僚監部 報道発表資料

(お知らせ)

令和4年7月27日
統合幕僚監部

新型コロナウイルスの感染者について

海賊対処行動（中東地域における情報収集活動兼務）の任務に従事中の護衛艦「はるさめ」の隊員11名及び第17次派遣海賊対処行動支援隊の隊員3名がそれぞれ新型コロナウイルスに感染したことが確認されましたのでお知らせします。

1 新たに感染が確認された隊員（14名）

- (1) 護衛艦「はるさめ」で勤務する20歳代の隊員4名、30歳代の隊員6名及び40歳代の隊員1名
- (2) 第17次派遣海賊対処行動支援隊で勤務する20歳代の隊員2名及び30歳代の隊員1名

※護衛艦「はるさめ」及び第17次派遣海賊対処行動支援隊で勤務する隊員で陽性反応が確認された隊員はそれぞれ合計20名及び合計5名です。

2 状 況

- (1) 護衛艦「はるさめ」においては、それぞれ7月21日（木）に2名、22日（金）に5名、23日（土）に1名、24日（日）に3名の隊員について、発熱等の症状があったことから抗原検査等を実施したところ、新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。
- (2) 第17次派遣海賊対処行動支援隊においては、7月23日（土）に1名、24日（日）に2名の隊員について、咽頭痛等の症状があったことから抗原検査を実施したところ、新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。
- (3) 今般新たに護衛艦「はるさめ」で感染が確認された隊員（11名）については、艦内において、第17次派遣海賊対処行動支援隊で感染が確認された隊員（3名）については、ジブチ拠点においてそれぞれ隔離療養を実施しており、隊員の容態は安定しています。感染経路等は現在調査中ですが、その他の隊員についても健康観察を実施し、感染防止対策に努めてまいります。